

# 二十歳を 迎えて

岩迫 祐都

この1月に成人式を迎え晴れて大人の仲間入りをするのですが、両親をはじめご指導いただいた先生方に感謝しています。あの日ほど自分の生涯において高揚感に満たされた日はなかったと思います。と、同時に同じ時間を過ごした旧友に再会することができました。

「二期一会」という言葉があります。「二期一会」とは、今あなたとこうして出会っているこの時間は、二度と巡っては来ないたった一度きりの機会であるため、この一瞬を大切に思い、今出来る最高のおもてなしをしましょう、という意味です。私は昔からこの「二期一会」という言葉を胸に刻み日々を大切にしています。自分が今までに出会った人あるいは、これから先出会う人というの、きつと自分が生きていく上でメッ



セージを与えてくれます。私は小学生の頃から高校生ままで、野球をしていました。9年間野球を続け最後まであきらめないことの大切さ、何事にも全力で取り組むことの大切さ、そして仲間を思いやることの大切さと様々なことを学ぶことができました。これも指導して下さった監督やコーチのおかげであり、人との繋がりが生んだ宝物だと思います。今、大学に通い仏教について学んでいます。大学には経済を学ぶ人もいれば文学を学ぶ人、英語を学ぶ人といういろいろな人との出会いがあります。そういった人と出会い親睦を深めるということが「二期一会」の言葉の意味なのではないのでしょうか。わたしにとって大学とは毎日が刺激であり勉強の場所なのだと思います。これから先、大学卒業後晴れて社会人として生活する日が来ます。その時に、先輩やすでに社会に出て働いている旧友たちに笑われないように「今」という時間、「二期一会」を大切にし、大人として自覚、責任ある行動をとっていきましょう。

No.171

# サークルスケッチ

## リラックス・ヨガ

リラックス・ヨガでは、2011年4月より毎週主に30〜80代の方々が集まり、その日ご自身のペースでゆったりとした時間を過ごしています。

インドの古典的なヨーガ、アーサナ（ヨーガの体操）、プラーナヤマ（呼吸法）、ディヤーナ（瞑想）を中心に、リラックスやセラピーの効果の高い現代的なストレッチなども取り入れ、季節に合わせた構成で、日常のさまざまなストレスにもご自身で対応できるようにご指導しています。

こし離れて、静けさとともにご自身の心や体と向き合う事はとても大切です。健康とは、体だけでなく、目に見えない部分や心も含め整っていることです。皆さんと過ごすこの時間は、私自身においても、考えがすっきりとシンプルになり、日常生活が調和されてゆききつかけとなっています。

青い空、海や山、草花、美しい景色を見ている時のように、ゆったりと心地のよい呼吸を楽しみながら、ご一緒にヨーガの時間を楽しんでみませんか？お待ちしております。

- 講師 加治 紀子
- 日時 毎週金曜日  
午後7時30分～午後9時
- 場所 中央公民館 和室A
- 代表者 加治 紀子



幼い頃に抱いていた絵描きになる夢を実現し、現在は個展も開かれている川元さんに、今に至るまでのお話をいただきました。



# 今日まで、そして、明日から…

No.270

城南自治会 川元 文博

## 今年55歳、 まだまだ僕は、旅の途上です。

皆さんは、「フランダーズの犬」という物語をご存知でしょうか？…絵の好きな貧しい少年ネロが、教会にあるルーベンスの絵の前で愛犬パトラッシュとともに亡くなってしまおう悲しいお話です。幼かった僕は、この物語を読んだとき、漠然とですが「将来、絵描きになろう！」と、ひとり心の中で呟きました。

平成4年、僕は宮崎県都城市から単身、山口県に来ました。養護学校教員という職務のためです。その後結婚して田布施町に住むことになり2人の子どもにも恵まれ順風満帆でした。ところが、僕の実家の急転で鹿児島県に転勤することになり、6年間が過ぎました。

平成13年に田布施町に戻って来たとき、僕は教員を辞め、施設職員になっていました。その後、平成17年には娘の通う城南小学校のPTA会長、19年には息子の所属する麻郷サッカースポーツ少年団の育成会長の役を任せ、僕自身の達成感を味わう暇もなく、あつという間に時

は過ぎて行きました。今思えば、学校関係者・スポ少関係者・保護者・地域の方々・町役場の方々など、多くの人々の力添えがあったからこそ、その時々僕自身が生かされてきたのだと思います。

娘の城南小学校卒業式の日。PTA会長だった僕は、確かな内容の祝辞を卒業生や保護者・来賓の前で偉そうに述べた記憶があります。手には学生時代に描いた自画像を抱えています。：「私はフランダーズの犬の少年ネロに憧れて、幼い時分絵描きになることを夢見ていました。でも、絵の道具は今もずっと押し入れに仕舞い込んだままです。皆さんは、好きなことを見つけて、夢に向かって歩いてください！」…赤面しそうな内容！

四年後、古い絵の具を引っ張り出し、30年ぶりにカンバスに向き合いました。毎週土日徹夜で描きあげ、周南市で個展を開催。今年55歳、まだまだ僕は、旅の途上です。

右上ロゴ：生涯学習のマスコット「マナビ」  
デザイン：右ノ森章太郎



▲ アトリエにはたくさんの絵が飾られている



川元さんの作品▶